

公民館大会・生涯学習推進大会を開催 住み続けられるまちづくりを目指して

11月3日、第65回金山町公民館大会並びに第43回金山町生涯学習推進大会を3年ぶりに開催し、90名を超える町民の皆さんが参加しました。

大会冒頭の式典では、令和4年度町表彰・感謝状贈呈該当者が顕彰されたほか、フラワーコンクール表彰者や卓越技能者顕彰者が紹介され、表彰状が授与されました。表彰者は次頁に記載しています。

その後、「ゼロカーボン社会に向けて」という演題で山形県地球温暖化防止活動推進員の御田伸一氏が、地球温暖化による気候変動の概要や、今からできる取組みについて講演を行いました。



①多くの町民の方に参加いただいた
②表彰の部受賞者の皆さん
③感謝状の部受賞者の皆さん
④卓越技能者顕彰者の皆さん
⑤フラワーコンクール受賞者の皆さん
⑥講演した御田伸一氏
⑦衛生組合連合会の松井副会長による事例発表
⑧IDAMASフリマの様子

した。続いて、事例発表では、金山町衛生組合連合会の松井朗副会長が、衛生組合連合会の活動を報告。そして、佐藤町長がゼロカーボンシティ宣言を行いました。

大会の最後に、この大会が契機となり、地域の核である公民館活動がより活発に展開し、町制施行100周年に向け、行政と町民が丸となって町づくりを進めていくことが大会決議で確認されました。

また、隣接する体育センターでは、金山町女性団体連絡協議会によるIDAMASフリマが催され、たくさんの方が足を運びました。

- 表彰の部** (敬称略)
- 寒河江宏一(七日町) / 早坂 憲明(上台) / 丹 正之(稲沢)
岸 綾子(十日町) / 天口 慶一(上台) / 小野 久男(山崎)
星川建設(株) 取締役社長 星川 広喜(十日町)
(有)星川建装 代表取締役 星川 昭男(十日町) / 阿部 勝子(荒屋)
- 感謝状の部**
- 早坂伊兵衛(七日町) / 栗田 剛(小蟬) / 武田 久昭(新庄市)
高橋 浩樹(新庄市) / 海藤 富美(新庄市) / 小林 渉(新庄市)
仁藤 和弘(新庄市) / 後藤 隆行(新庄市) / 沼澤ひろ子(片貝)
- 金山町卓越技能者顕彰者**
- 青柳キエ子(七日町) / 小野 悦夫(山崎)
今井 孝子(山崎) / 星川 憲正(七日町)
- 全町美化・花いっぱい運動フラワーコンクール**
- 団体の部【最優秀賞】山崎地区 【優秀賞】三枝地区、荒屋地区
個人の部【最優秀賞】青柳富士男(七日町)
【優秀賞】西田 栄子(七日町) 丹 和恵(七日町)

丹 潔さんが全国防犯栄誉金章を受章 長年の地域防犯に貢献されたことが評価

金山町防犯協会の丹潔副会長(内町)が地域の防犯功労者として防犯栄誉金章を受章しました。

これは、警察庁長官と公益社団法人全国防犯協会連合会会長との連盟で行う表彰で、金章は最も功績をあげた方に贈られるものです。今年度、県内



▶(右から)SEGAXDの谷社長、佐藤町長、あさひ会計田牧統括代表社員

では唯一、丹副会長が金章を受章しました。

丹副会長は、昭和59年に防犯協会に入会以来、38年の長きにわたり安全・安心の地域づくりに熱心に取り組まれていいます。この度の栄えある受賞、誠にありがとうございます。



▶10月11日、板垣徹新庄警察署署長から表彰状を伝達された丹副会長

インフォグラフィックの手法を活用 20年後の金山の姿を分かりやすく紹介

11月4日、役場町民ホールにおいて、税理士法人あさひ会計(田牧大祐統括代表社員)とSEGAXD(谷英高社長)が共同制作した「町ちがいがし」の発表記者会見が行われました。難しいデータや情報を分かりやすく視覚的に表現するイ

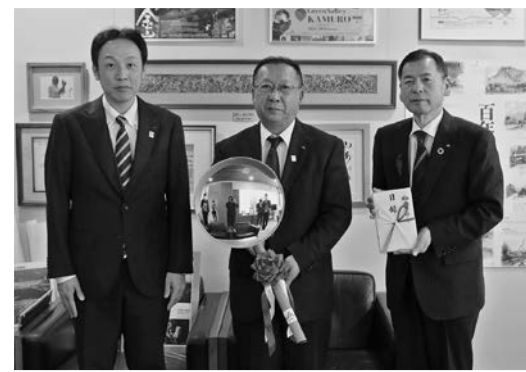
ンフォグラフィックの手法を取り入れ、今から20年後の町の姿をまちがいがしで比較しています。冊子では、金山杉を使った産業についてアンケートを行っています。抽選で美杉ちゃん商品券を贈呈しますので、ぜひご回答ください。

交通安全啓発のため カーブミラー4基を町に寄贈

11月4日、金山農業協同組合並びに全国共済農業協同組合連合会山形県本部から、町にカーブミラー4基を寄贈いただきました。

これは交通安全対策事業の一環として実施されているもの。平成7年から毎年寄贈いただいております。

り、見通しの悪い交差点や要望のあった箇所、老朽化したカーブミラーの代替として順次設置していきます。今までの合計は201基。町内各地で交通安全と事故防止のために役立っています。長年にわたり寄贈いただき、ありがとうございます。



▶JA金山の岸理事長、JA共済連合会山形県本部の横倉さんが佐藤町長に手渡した

戦 争の惨禍二度と繰り返さぬと誓う 金山町戦没者慰霊祭

11月10日、宝円寺において金山町遺族会が主催する令和4年度金山町戦没者慰霊祭が行われ、遺族会の樋渡啓一会長が「世界の恒久平和を願い、ご遺族皆さま方のご多幸をお祈りする」と式辞を述べました。

この戦争では約330万人、町出身では270人余りの尊い命が失われたといわれています。

この日、出席した遺族、町・議会関係者らが黙とうをささげ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐ決意と誓いを新たにしました。



▶ご遺族や関係者各位が参加し厳粛に行われた